

# ◆佐渡市消費者協会の活動を紹介します 市長と佐渡市消費者 協会との懇談会

佐渡市消費者協会 広報  
小林 睦子

2月3日午後、佐渡中央会館において市長との懇談会を開催しました。

「たしかな情報 かしこい選択 ～地球環境を守り、安心・安全な生活のために行動しよう～」を活動目標に掲げている私たち消費者協会にとって、市長との懇談会は、最新の佐渡市の動向についての情報を得ると同時に、私たち消費者協会の活動を知っていただけるよい機会となりました。

はじめに市内各地区の消費者協会の役員から、地区ごとの活動内容と佐渡市消費者協会としての主な活動内容を説明させていただきました。

続いて、消費者協会が以前から推進している「レジ袋削減」の状況について、佐渡市環境対策課の方から説明をいただきました。レジ袋有料化前の平成20年度と比較すると、市内大型店舗でのレジ袋の年間使用枚数が半分以下になっていると教えていただき、マイバック持参が市民に確実に浸透していることを実感できました。また佐渡市全体で古紙回収やペットボトル回収等によるリサイクル率が年々上がっていることも知り、うれしく思いました。一方で、年間のごみ処理に関する費用は今でも市民一人当たり20,000円以上かかっている現状を知り、今後さらなるゴミ減量に向けて取り組んでいきたいと感じました。

市長からは、「環境の島 佐渡」を守るため今後も環境対策に力を注ぐ予定であること、佐渡には美味しい米・果物・野菜があり島外からも注目されていること、これからの観光戦略には佐渡市から旅行業者に積極的に提案していく必要があること、小・中学校や高校でのキャリア教育の重要性、東京大学や企業と連携して進める自然エネルギーの開発計画についてなど、佐渡市の未来に関するさまざまな分野の展望についてお話しいただきました。

予定時刻より30分超過し、最後に市長から「また来年も集会をやりましょう」と声かけしていただけるほど会は盛り上がり、有意義な懇談会となりました。



## 佐渡で初めて「キラッと光るいいお店」

### 新潟県知事賞(奨励賞)を受賞しました！

平成25年度「キラッと光るいいお店」新潟県知事表彰で、「プチドール(佐和田地区)」が奨励賞を受賞されました。

この賞は、消費者ニーズに対応したサービスの提供や、少子高齢化、環境等の地域課題に役立つ取り組み、県産品の販売促進など、県内の他店舗の模範となるような店舗に対して、「キラッと光るいいお店」として新潟県が表彰するものです。

「プチドール」は、農家や農協と連携して、地元の食材にこだわった商品開発やデパートの催事などに積極的に出展され、佐渡のPRをされているところが大きく評価されました。

